

平成23年3月期 決算概要

代表取締役社長 相良 暁



小野薬品工業株式会社

売上高 1,353億円 (前期比0.5%ダウン)

主要製品の販売状況(1)

	22年度	21年度	増減率
グラクティブ錠	111億円	15億円	—
イメンドカプセル	47億円	5億円	—
ステーブラ錠	58億円	46億円	+28.1%
リカルボン錠	20億円	9億円	—
注射用エラスポール	50億円	52億円	-6.1%
注射用オノアクト	36億円	31億円	+13.0%

※リカルボン錠は一昨年4月に、グラクティブ錠、イメンドカプセルは一昨年12月に新発売致しました。

売上高 1,353億円 (前期比0.5%ダウン)

主要製品の販売状況(2)

	22年度	21年度	増減率
オパルモン錠	401億円	446億円	-10.1%
オノンカプセル	215億円	251億円	-14.3%
キネダック錠	132億円	161億円	-18.0%
フオイパン錠	110億円	127億円	-13.7%
オンドライシロップ	85億円	91億円	-6.2%

営業利益 352億円 (前期比11.6%ダウン)

(前期比)

- ・売上原価 **248億円 (+18.8%)**
- ・販売費及び一般管理費 **753億円 (- 0.0%)**

- ・研究開発費 **429億円 (+8.1%)**
- ・その他販売費及び一般管理費 **324億円 (-9.1%)**

経常利益 375億円 (前期比 12.1%ダウン)

営業外収支

+23億円 (前期比 5億円減)

営業外収益 : 35億円

営業外費用 : 11億円

当期純利益 242億円 (前期比 13.1%ダウン)

特別損益 6億円の損失

特別利益: 0億円

特別損失: 6億円

(参考) 前期の特別損益(4億円の利益)

平成24年3月期 業績予想

売上高 1,400億円 (前期比3.5%アップ)

23年度売上予想と22年度実績

	23年度予想	22年度実績	増減率
グラクティブ錠	250億円	111億円	+125.0%
イメンドカプセル	65億円	47億円	+37.0%
リカルボン錠	22億円	20億円	+12.8%
ステーブラ錠	65億円	58億円	+11.2%
注射用エラスポール	47億円	50億円	-5.6%
注射用オノアクト	38億円	36億円	+7.0%
オパールモン錠	385億円	401億円	-4.0%
オノンカプセル	180億円	215億円	-16.4%
キネダック錠	115億円	132億円	-12.9%
フオイパン錠	90億円	110億円	-17.9%
オノンドライシロップ	80億円	85億円	-6.4%

営業利益 357億円 (前期比1.4%アップ)

・売上原価

新製品(導入品)の売上拡大にともない上昇

・販売費及び一般管理費

前期比で微増

・研究開発費	423億円	(-1.5%)
・研究開発費を除く販管費	330億円	(+ 2.0%)

経常利益 378億円 (前期比 0.7%アップ)

営業外収支

+ 21億円程度 (前期比 2億円減)

当期純利益 245億円 (前期比 1.1%アップ)

特別損益 **対前期比 6億円増**

(参考)前期の特別損益

特別利益	0億円
特別損失	6億円